

1-2-2-01					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	町指定文化財指定・公開活用事業				
事業内容・目的	町民の文化財への理解を深めるため、町内における指定文化財の一般公開を実施するとともに、必要な整備を実施して活用を図ります。また、別海町歴史文化遺産のうち、町指定文化財としての価値のある物件を、町指定文化財に指定します。				
評価指標	1. 実施整備事業数 2. 公開上解決できなかった問題の数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1	1	1	1	1
目標 2	0	0	0	0	0
実績 1	2				
実績 2	0				
決算額	600千円				
評価	B				

2019年度実績報告

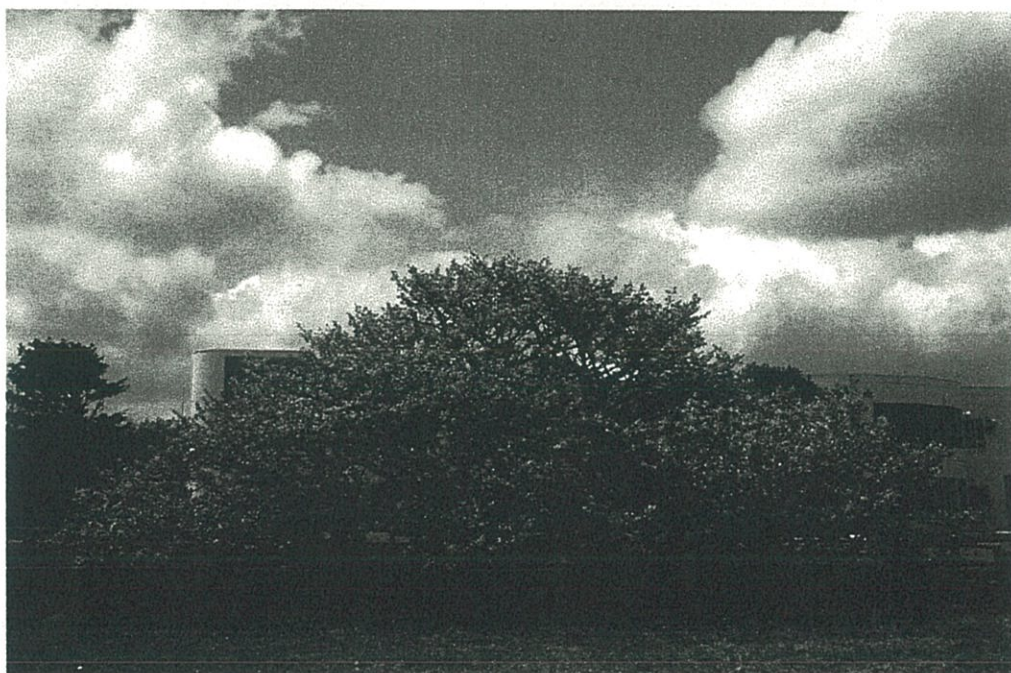
「野付の千島桜」の治療と旧奥行臼駅通所前オニコの剪定を実施しました。



桜治療



オニコ剪定



野付の千島桜(令和元年5月15日撮影)

1-2-2-02					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	埋蔵文化財保護事業				
事業内容・目的	町内にある埋蔵文化財包蔵地の適切な管理を継続するため、「埋蔵文化財包蔵地図」等を用い開発事業者への埋蔵文化財蔵地情報の提供に努めると共に、開発事業実施に当たっては、十分な事前協議が行われるよう調整し、その保護保存を図ります。				
評価指標	1. 不法な開発行為数				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	0	0	0	0	0
実績 1	0				
決算額	0				
評価	B				

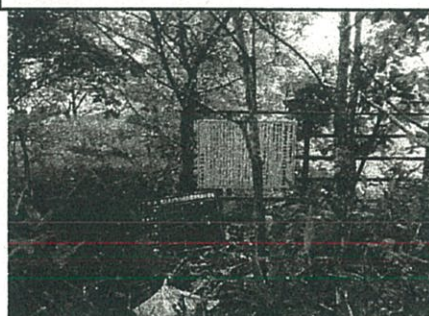
2019年度実績報告

5件の埋蔵文化財事前協議を実施しました。

1-2-2-03					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	別海町歴史文化遺産認定・公開活用事業				
事業内容・目的	町内各地区の歴史や文化を物語る物件等を調査研究してリストアップし、「別海町歴史文化遺産」として認定するとともに、その公開活用を図ります。				
評価指標	1. 新規登録数 2. 公開活用事業数 3. 候補物件のリストアップ状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	1	1	1	1	1
実績 1	1				
目標 2	1	1	1	1	1
実績 2	1				
決算額	106千円				
評価	B				

2019年度実績報告

「別海音頭」を認定しました。別海町歴史文化遺産「旧国鉄標津線床丹3の川鉄橋米軍機空襲跡」の看板を新設しました。歴史文化遺産候補物件調査会議を1回開催し、候補物件を252件(H30まで241件) リストアップしました。



(左)「旧国鉄標津線床丹3の川鉄橋米軍機空襲跡」看板

(右)別海音頭認定証授与

1-2-2-04					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	奥行地区文化財保存整備事業				
事業内容・目的	旧奥行臼駅通所他、奥行地区に集中している文化財の総合的な保存整備を進め、観光資源としての活用を図ります。				
評価指標	1. 旧奥行臼駅通所の入館者数 2. 総合的保存整備の進捗状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標1	1,600人	1,700人	1,800人	1,900人	2,000人
実績1	3,288人				
決算額	4,378千円				
評価	A				

2019年度実績報告

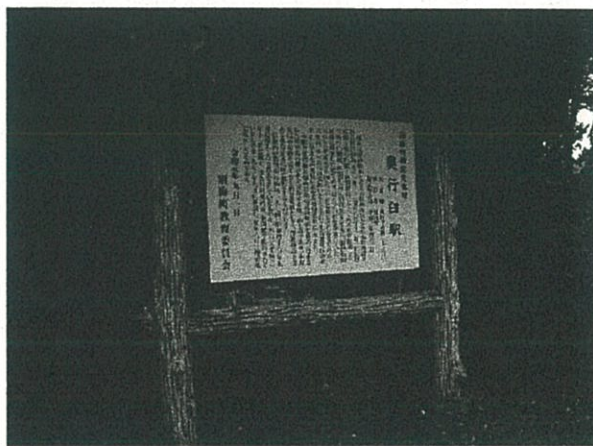
- ・駅通所の一般公開のため、駅通所内の展示を整備しました。
- ・5月1日から11月3日まで奥行地区文化財の一般公開を行いました。旧奥行臼駅通所の入館者数は3,288名でした。
- ・10月16日に史跡旧奥行臼駅通所整備検討委員会を開催して駅通所内を視察し、今後の整備計画について検討しました。
- ・奥行地区文化財一般公開再開プロモーションとして、ポスター・チラシを道内各所に配布し、記念のフラットファイル1,500枚を来館者に配布しました。
- ・奥行地区文化財パンフレットを新規作成しました。
- ・奥行駐車場案内板と奥行臼駅解説看板の更新と補修を行いました。
- ・10月13日に奥行臼散策デーを実施しました（台風のため一部イベントのみ実施。参加者数34名）。



史跡旧奥行臼駅通所保存整備検討委員会



奥行臼散策デー



奥行臼駅解説看板



奥行駐車場案内看板

1-2-2-05					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	町の歴史的遺産や文化財を適切に保存するとともに、歴史・自然・文化財を学ぶ機会の充実を図り、郷土愛を育成します。				
事業名	西別湿原ヤチカンバ群落地保存整備事業				
事業内容・目的	保存のための調査・モニタリングを継続して行い、西別湿原ヤチカンバ群落地の国指定天然記念物指定を目指します。国指定後は、抜本的な保存事業を実施するとともに、公開活用を図ります。				
評価指標	1. 保護区域内での不法な採取の件数 2. 国指定の進捗状況				
備考					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	○	○	○	○	○
目標 1	0	0	0	0	0
実績 1	0				
決算額	2,525千円				
評価	A				

2019年度実績報告

- ・国の天然記念物指定を視野に、ヤチカンバ自生地の植生調査と空中写真撮影を行いました。
- ・9月4日に西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会を開催し、調査内容・調査報告書の検討を行いました。
- ・8月24日にヤチカンバ見学会を実施しました。参加人数は8名でした。
- ・水位モニタリングを実施しました。



西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会



検討委員会視察状況



ドローンによる西別湿原撮影状況



ヤチカンバ見学会